

津波から身を守るために

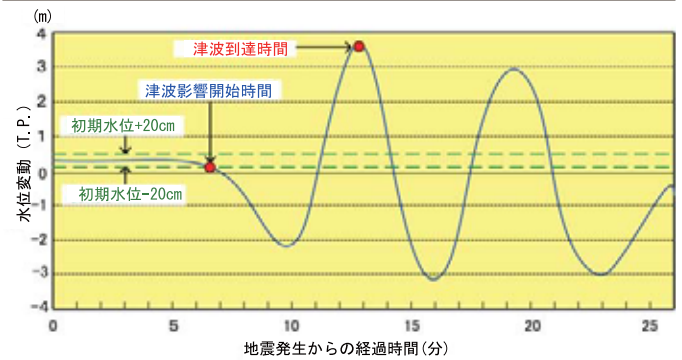
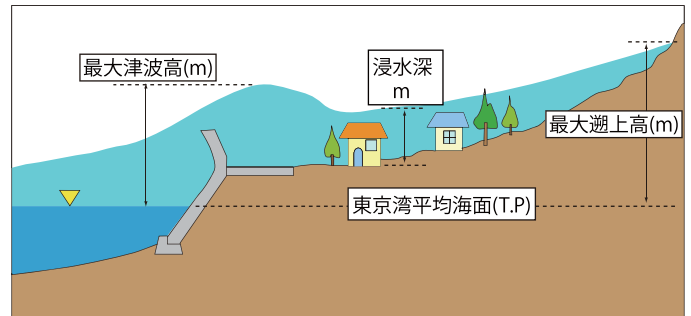
- 1 津波が海を伝わる速さは、海岸近くになっても大人が走るよりも早く、津波が見えてからでは逃げ切れません。
- 2 津波から逃れるためにすばやく高台や高い建物に避難しましょう。
- 3 津波の高さは、海岸の地形などの影響を大きく受けます。特に河川沿いなどは高くなりやすく危険です。
- 4 津波は2回3回と繰り返し襲ってきます。しかも、第1波の高さが最大とは限りません。
- 5 津波は高さ50cm程度のものでも立ってられない可能性があり、流されてしまうこともあります。
- 6 近所の人と協力しながら、避難所まで徒歩で避難しましょう。自動車での避難はやめましょう。

接図例

1	3	5	7
2	4	6	8

津波に関する用語の説明

- ・最大遡上高は、各地区で津波が到達する最高の標高
- ・最大津波高は、各地区の沖合いにおける最も高い標高
- ・津波浸水深は、各地の地表面からの水面の高さ
- ・津波影響開始時間は、地震発生から海岸・海中の人命、漁船等に影響が出る恐れのある津波による水位変化（初期水位±20cm）が生じるまでの時間
- ・津波到達時間は、地震発生から津波第一波のピークが海岸に到達するまでの時間



資料出所：茨城沿岸津波浸水想定区域調査(平成19年3月)
茨城県土木部河川課

